

## 平成 29 年度

### 放課後等デイサービス自己評価 保護者アンケートについて（報告）

平成 29 年 10 月に放課後等デイサービスガイドラインに基づく自己評価、保護者アンケートを行いましたところ、保護者の皆様から貴重なご意見等いただきました。全家庭からの返答はいただけませんでしたが、それも評価のひとつとして受け止め、集計結果を次のようにご報告いたします。また、裏面以降には集計結果を掲載していますので、併せてご覧ください。

#### ○アンケート集計結果

アンケート回収率は 71.4%（20 人／28 人）

○アンケートの「自由記入欄」に保護者の皆様からいただいたご意見・要望等につきまして以下のとおりお答えいたします。

#### 【環境・体制整備】

##### 2 職員の配置数や専門性は適切ですか

→・玄関付近を歩き回る子ども達の姿をみると危ないと思う（送迎者乗り込み時）

玄関付近は道路に面しており危険性が十分に考えられる場所です。再三の言葉かけをしているところですが、ご指摘のとおりでございます。子ども達と一緒に危険意識を学ぶとともに、見守り体制の強化を図り、安心して過ごせる環境整備に努めてまいります。

#### 【適切な支援の提供】

##### 6 放課後等児童クラブや児童館との交流会や、障害のない子どもと活動する機会がありますか

→・健全児と関わることでメリットがあるのか必要性に疑問を感じる

ひとつのご意見として、参考にさせていただき、いろいろな考え方がある中で、障害があるがゆえに子どもの社会生活や経験の範囲が制限されてしまわないように、学童ひまわりとしても、地域で生活していくうえで、地域を知り、自分の存在を知ってもらいながら地域の人と関わっていくことが、共生社会につながっていくのではないかと考えております。

→・不満ではないが、機会は少ないと思う。

当事業所は妙円寺団地内にあり、妙円寺中央公園や妙円寺地区公民館、山形屋ストア一等利便性のよい地域に隣接しています。平日、休日、長期休暇時に近隣の公園にでかけ、障害のない子どもさんや保護者の方と関わりをもつこともあります。また、年間を通じて、ボランティアや地域の方々の慰問（城西高校生、妙円寺児童館ボランティアグループ：劇団太陽、読み聞かせグループ：むぎ畑、鹿児島国際大学の学生）を受け入れております。今後は今までの活動に加え、児童館との交流会への参加を計画しながら地域との交流を図っていきたいと考えております。

#### 【非常時等の対応】

15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアルを策定し、保護者に周知し・説明されていますか

16 非常災害時の発生に備え、定期的な避難、救出、その他必要な訓練が行われていますか

→・内容をよく知らない

・どのようになっているのかよく理解していない

災害時の緊急時には学校に直接お迎えに行っていただくこととなります。活動時間の災害への対応については、防災マニュアルに従い避難場所（妙円寺地区公民館）へ誘導し対応すると共に、職員が事業所携帯を所持し、ご家族からの連絡の対応等いたします。また、日置市消防の方に来ていただき7月には、職員を対象にした救急救命講習会、10月には子どもと職員合同で避難訓練（火災・地震）を実施し、今後も定期的な訓練を行いながら、非常時の対応について、保護者に向け発信をし周知に努めてまいりたいと考えております。

その他にもアンケートに記入できなかったご意見等ありましたら、職員へ随時お知らせいただければありがたいです。

また、放課後等デイサービス自己評価報告（保護者・事業所）につきましては、ホームページ(<http://www.tatsuki-npo.or.jp/>)にて公開致します。

アンケートへのご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。